

動物の健康診断

獣医師・かわせ

皆さんは健康診断、受けていますか？年に1回、おそらくどの学校・会社でも実施していますよね？実は動物園の動物たちも定期的に健康診断を実施しています。そうした健康診断では、私たちと同じように、体重や体長の測定、そして、採血、レントゲンなども実施しています。特にチンパンジーやライオンのように、大きな動物たちを検査するときはとても大変です。そして麻酔をかけてからだのすみずみまでチェックします。

悪い所があればもちろん手術もします。

写真で示すのは、チンパンジーの歯科検診の様子。虫歯は無いかな？

歯は折れていないかな？

なんてことを気にしながら見ています。

動物がいつまでも生き生きと生活できるように健康を守っていきたいです。



猛禽類の体重測定

飼育員・おがわ

アメリカワシミミズクとノスリの体重測定を行っています。猛禽類は体重のおよそ8~15%のエサを与えるため、正確な体重管理が大切です。アメリカワシミミズクは警戒心があまり強くなく、エサを置くとすぐに乗ってくれるので比較的スムーズに測定できました。

一方でノスリはとても警戒心が強く、なかなか体重計に乗ってくれませんでした。

それでも粘り強く続けた結果7月頃から練習を始めて、ついに9月22日に初めて測定することが出来ました！その時の体重は約900g。感動した瞬間でした！

体重測定はエサの量を決めるためだけでなく、一定の場所に来てくれることで観察しやすくなり、薬など与える際にも役立ちます。これからも定期的に測定を重ね、少しずつ慣れてくれるよう取り組んでいきたいです。



四つ仔のビーバー、元気いっぱい！

飼育員・みやた

今年の5月17日、アメリカビーバーの赤ちゃんが4頭誕生しました！お父さんのコウコウとお母さんの希（のぞみ）はとても仔育て上手。赤ちゃんが巣から出ようとすると、すぐに口や手を使って連れ戻す姿は、まるで心配性な親のようでした。飼育員はそっと見守るだけで、安心して仔育てを任せています。

大切に育てられた4頭は、今では体重が生まれた時の10倍以上！ごはんも親と同じものを食べ、巣材運びもコウコウのまねをして上手に

こなします。



愛称は、メープル（♀）、バーチ（♀）、
オーロラ（♀）、ナイア（♂）。

4頭がこれからどのように育っていくのか、
とても楽しみです！

トラたちのネイルケア？

飼育員・やました

みなさんは爪のお手入れ「ネイルケア」をしていますか？最近では男女問わず、ネイルサロンでお手入れをする人が増えているそうです。実は野生動物にも爪のお手入れをする種類がいます。猫が壁やおもちゃで爪とぎをするように、トラやライオンも木などで爪とぎをします。

今年の2月、皮付きの丸太（約4m）が手に入ったので、展示場に立ててみました。するとアムールトラの新・和はさっそくガリガリ！室内にも丸太はありますが、立てている方が使いやすいようで、あっという間に皮は剥がされ、表面はボロボロ。ちなみにベンガル系のトラ、さわは今回の立木はあまり使用せず、寝室のものの方がお気に入りの模様…。トラたちが健康で楽しみながら過ごせる工夫をこれからも増やしていきたいと思います！

